

石油タンク修繕 ドローンを活用 アイ・ロボティクス

ENEOSの持つ国内の製油所で実証実験を進める計画だ。

実証実験はENEOSの根岸製油所（横浜市）で実施。塗装ロボットをつり下げたドローンが石油タンクの上空で静止。塗装ロボットがタンクの壁面に沿って移動しながら、塗装や洗浄をする。

従来は足場を組み、作業員が登って清掃や修繕をしているためコストがかかっていた。工期も長くなるほか、台風や地震などで足場が倒壊したり作業員が転落したりする危険もあり、ロボットによる自動化ニーズは高まっているという。複数のドローンが一度に塗装できるようにして、時間の短縮を図る。

ロボット関連サービスのアイ・ロボティクス（東京・渋谷）はENEOSとドローン（無人航空機）を使った石油タンクの修繕作業を実証実験した。ドローンがロボットをつり下げて飛行し、タンクの外壁を塗装したり高圧洗浄したりした。今後は